

10 / 15 (木) の発表

はじめよう、つづけよう。

「北海道スタイル」



～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～ 北海道スタイル

報道発表資料の配付日時 10月15日(木) 15時00分

<p>発表項目 (行事名)</p>	<p>性暴力被害者支援センター北海道(通称:SACRACH(さくらこ))の支援体制の強化について</p>
<p>概要</p>	<p>性暴力被害に遭った方の相談等にワンストップで対応している「性暴力被害者支援センター北海道(通称:SACRACH(さくらこ))」では、体制強化の一環として、医療支援にあたり中心となって協力いただける病院と覚書を取り交わしたほか、全道各地で、被害者支援に協力いただける病院の拡充を行いましたのでお知らせします。</p> <p>1 性暴力被害者への産婦人科医療支援に係る覚書締結 道では、「さくらこ」の医療支援について中心となって協力いただける病院と次のとおり合意文書を締結。 (1) 締結日 令和2年(2020年)10月15日(木) (2) 名称 医療法人明日葉会 札幌マタニティ・ウィメンズホスピタル (札幌市北区北13条西4丁目) (3) 内容 「さくらこ」との連携により行う性暴力被害者に対する産婦人科医療の提供及び「北海道性暴力被害者医療費等公費負担実施要綱」に基づく医療費の取扱いについての協力 など</p> <p>2 協力病院の拡大 広大な道内において被害者を支援するため、「さくらこ」の医療支援に協力いただける産婦人科の協力病院を全道11カ所→57カ所に拡大。</p> <p>※ 協力病院等の一覧は、北海道環境生活部道民生活課女性支援室及び「さくらこ」のホームページでご覧いただけます。</p>
<p>参考</p>	<p>・性暴力被害者支援センター北海道(SACRACH「さくらこ」)について</p>

<p>報道(取材)に当たってのお願い</p>	
<p>他のクラブ関係</p>	<p>同時配付 : (場所) 同時シク</p>

<p>担当(連絡先)</p>	<p>環境生活部くらし安全局道民生活課女性支援室 主幹 中田・鳥井 TEL(ダイヤルイン) 011-204-5217(内線 24-157)</p>
----------------	---

性暴力被害者支援センター北海道（SACRACH「さくらこ」）について

- 性暴力被害者支援センター北海道（通称：SACRACH さくらこ）とは
性暴力の被害に遭った女性に対する電話相談や医療支援等をワンストップで行う
北海道と札幌市が共同で運営している公的相談窓口です。
- 専門の研修を受けた女性の相談支援員が相談に対応し、医療機関、弁護士、行政、
警察と連携・協力して支援を行っており、平成24年（2012年）10月の開設から、
現在まで2,401件の相談に対応しています。（令和元年（2020年）3月現在）

《概要》

○名称

性暴力被害者支援センター北海道（通称：SACRACH さくらこ）

○開設日

平成24年（2012年）10月1日

○目的

性暴力被害者に被害直後からワンストップで総合的な支援※を提供することにより、被害者の
心身の負担を軽減し、健康の早期回復を図るとともに、警察への届出の促進と被害の潜在化
防止を図る。

※総合的な支援：産婦人科医療等医療支援、心理的支援、捜査関連支援、法的支援など

○相談時間

月曜日～金曜日 10時～20時（土日祝日、12/29～1/3を除く）

○電話番号

050-3786-0799

全国共通短縮ダイヤル：#8891（語呂合わせ：はやくワンストップ）

○ホームページ

<http://sacrach.jp>

○支援内容

- ①被害相談（電話・メール・面談）
- ②急性期の対応（診察・治療などの医療支援※、警察への被害者申告支援（被害者が希望した場合）
※急性期の被害者の精神的・経済的負担を軽減するため、医療費の公費負担制度があります。
- ③付添支援（病院、弁護士、警察、区役所等への付添支援（札幌市内））
- ④HPによる情報提供（急性期の対応方法、警察、相談機関、医療機関などの案内）
- ⑤協力機関の紹介（精神科、弁護士など）